



おてらさん

9月号

令和6年9月1日

発行：智弘院



気に入らない！

共命鳥（ぐみょうちょう）

【胴体が一つで、首からは二つあるという鳥】

頭が二つあり、考えが違い、ケンカばかり。

ついには、片方の頭に毒を食べさせてしまった！
片方は、いいきみだと思っていたら自分まで苦しみ、

一つの胴体しかない共命鳥は死んでしまった…。

親しかった人が、自分に都合が悪くなった時、

排除したくなる…。

共命鳥は、私達のエゴの姿、愚かさを教えてくれる。

秋分の日、どんな日？

「祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ」
ための日となっているそう。

仏道では、到彼岸（とうひがん）という、
煩惱や迷いのある世界から悟りの開けた世界へ
至るために行う修行の時期。

自己中心的になったり、怠けてたり、
そんなに自分に気づけたら、挽回のチャンス到来！



向妙会陀羅尼講 9/8(日) 13:00~

陀羅尼(ダラニ)講

法華経の信仰者を必ず護ると誓われた鬼子母神様、
七面大明神様、諸天善神様に御守護を念じ、
お題目と陀羅尼を唱えます。

陀羅尼の呪文には 悪鬼、邪気、魔物などの、
悪いモノを抑え込む不思議な力があります。

どなたでもご参加いただけます。 【月例会因縁供養開催日の午後】



亀有り㊦！

お寺はいつでも開いています！

道端で捕まえた亀

吊るして売ります！

買ってどうする？

川や道端で生き物を捕まえ、籠や桶に入れて客に一匹100円くらいで売っている。
客『おっ！亀を一匹もらおうか。』
家に連れていくのかと思いきや...近くの川まで連れて行って逃がしてあげた。

『放生会』(ほうじょうえ)

生き物を買求め、逃がす儀式の供養で、江戸庶民にとっては身近なものだった。

本来なら我々が食べるものを、あえて逃してやることで『功德』を積んだことになり、
結果として家内安全や商売繁盛、長命、病氣平癒など、何かしらいいことにつながるのではと、
そういう気持ちから亀を放す。

私たちの生命は、他の生命の犠牲の上に成り立っています。
日頃は意識することは少ないですが、
これら物言わぬ生命のおかげで、私達は生かされています。

放生会 9/15(日) 10:00~

飲食店関係者や生き物に携わるお仕事の方
どうぞこの機会にご参加くださいませ

峠での会話

近江商人と他国の商人が、重荷を背負って碓氷峠。

他国の商人が「何という長い坂だ！この坂が短ければ楽なんだが…」

近江商人は笑いながら「まだまだ短すぎる！もっと長ければ大抵の商人は、
途中で引き返すはず。その時こそ私は辛抱して思う存分商売ができる！」

人並の努力では人並の結果しか得られない。

おてらさん
終了まで

あと3

向妙山 智弘院

向妙山=自分を知る、取り戻す場所。

智弘院=妙法蓮華經の教えを弘める事。

～ 門は常に開いております。 ～

TEL: 0475-77-4681

〒299-3211 千葉県大網白里市細草 602-5



<http://chicouin.com/>



Instagram

お土産は、おだんご

「入りばた餅に明けだんご、なかの中日あずき飯」

お彼岸のおはなし。

ご先祖様を見送るとき、お土産は団子をどうぞ。

私は、ばた餅もお団子も両方好きです。

記：護多

9月

行事のご案内

日付	行事	備考
1日(日)	秋の七面大明神大祭 写経の会	9:00 13:00
7日(土)	寺子屋サタデースクール 和讃の会	8:00 15:00
8日(日)	月例施餓鬼供養 向妙会陀羅尼講	10:00 13:00
12日(木)	龍口法難会	9:00
13日(金)	題目講	9:00
	9/14~15 1泊2日修行体験(大人)	
15日(日)	放生会 食材感謝祭	10:00 祈願料 個人5千円 店舗1万円 ペット供養: 三尺塔婆 1本2000円
19日(木)	七面祭	9:00
22日(日)	秋季彼岸塔婆供養会 (水子供養・萬霊供養・智妙の会)	15:00 ※卒塔婆供養申込み 1本 五尺3千円 六尺5千円
28日(土)	鬼子母神祭	9:00
	本堂耐震工事を実施したく、 皆様方のお志におすがりし、 ご喜捨の程、 宜しくお願い申し上げます。	工事費用目標額 1,500万円 令和6年 8月現在：5,585,000円